



本事業は、SDGsの「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。



瀬戸市記者会、豊田市政記者クラブ、
豊田市政記者東クラブ同時

2025年1月20日(月)
愛知県経済産業局産業部
産業科学技術課科学技術グループ
担当 石原、山本、松崎
内線 3409、3383、3382
ダイヤル 052-954-6351
あいち産業科学技術総合センター
企画連携部企画室
担当 佐藤、日渡、村上
ダイヤル 0561-76-8306
公益財団法人科学技術交流財団
知の拠点重点研究プロジェクト統括部
担当 大野、高木
ダイヤル 0561-76-8356、8357

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトIV期」最終成果発表会の 参加者を募集します

愛知県及び公益財団法人科学技術交流財団では、大学等の研究シーズを活用したオープンイノベーションにより、県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新たなサービスの提供を目指す産学行政連携の研究開発プロジェクト「知の拠点あいち重点研究プロジェクトIV期^{*1}」を3プロジェクトで2022年8月から実施しており、本年度が最終年度となりました。

この度、この3年間の研究開発の集大成として、本プロジェクトの研究成果を広く県民の方や産業界の方に知っていただくために「知の拠点あいち重点研究プロジェクトIV期」最終成果発表会を開催します。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 行事名

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトIV期」最終成果発表会

2 日時等

セミナー開催日時	プロジェクト名
2025年2月20日(木) 午後1時から午後6時10分まで	コアインダストリー プロジェクトCore Industry ^{*2}
2月21日(金) 午後1時から午後6時10分まで	プロジェクトDX ^{*3}
2月28日(金) 午後1時から午後6時10分まで	プロジェクトSDGs ^{*4}

※各日とも正午受付開始。

3 開催形式

- ・会場及びオンライン生配信

会 場：「知の拠点あいち」 あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室
 豊田市八草町秋合 1267-1 電話：0561-76-8356
 （東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南」駅 下車すぐ）
 ※会場には公共交通機関を利用してお越してください。

オンライン：申込完了後に配信用の URL を送付いたします。

4 プログラム

<Core Industry タイムスケジュール> 2025年2月20日（木）

時間	内容	発表者
13:00~13:10	主催者・来賓挨拶	主催者挨拶 愛知県知事 <small>おおむら ひであき</small> 大村 秀章 (13時15分に退席予定) 来賓挨拶 名古屋大学総長 <small>すぎやま なおし</small> 杉山 直
13:10~13:15	重点研究プロジェクトIV期概要説明	知の拠点重点研究プロジェクト 研究統括 <small>おのぎ かつあき</small> 小野木 克明
13:15~17:15	プロジェクト Core Industry 最終成果発表 (1テーマあたり20分)	各研究テーマの研究リーダー等 <全9テーマ>
17:15~18:10	成果品展示	プロジェクト Core Industry の 研究成果品を展示

<DX タイムスケジュール> 2025年2月21日（金）

時間	内容	発表者
13:00~13:05	主催者挨拶	主催者挨拶 (公財) 科学技術交流財団 理事長 <small>はまぐち みちなり</small> 濱口 道成
13:05~17:15	プロジェクト DX 最終成果発表 (1テーマあたり20分)	各研究テーマの研究リーダー等 <全9テーマ>
17:15~18:10	成果品展示	プロジェクト DX の研究成果品を 展示

<SDGs タイムスケジュール> 2025年2月28日（金）

時間	内容	発表者
13:00~13:05	主催者挨拶	主催者挨拶 愛知県経済産業局 技監 <small>やまぐち ともひろ</small> 山口 知宏
13:05~17:15	プロジェクト SDGs 最終成果発表 (1テーマあたり20分)	各研究テーマの研究リーダー等 <全9テーマ>
17:15~18:10	成果品展示	プロジェクト SDGs の研究成果品を 展示

※各日の詳細なタイムスケジュールは別添リーフレットを御覧ください。

5 参加費

無料（オンライン参加での通信費等は、自己負担となります。）

6 対象者

企業や一般県民の方などどなたでも参加できます。

7 定員

会場参加：90名（申込先着順）

オンライン参加：定員なし

8 申込方法

参加の場合は事前申込みが必要です。以下の URL からお申込みください。

<https://juten4-finalseminar.info>

※会場参加の方は、申込後にお送りするメールで当日受付用の二次元コードを連絡します。当日受付にて二次元コードを御提示ください。

※オンライン参加の方は、申込後に視聴用 URL をお送りします。また以下の内容について、事前に御確認ください。

- ① 御利用の端末へのインターネット接続が必要になります。
- ② 接続回線の状況等により視聴し難い場合があります。

9 申込期限

2025年2月19日（水）

ただし、会場参加は定員に達し次第、締め切ります。

10 主催

愛知県、公益財団法人科学技術交流財団

11 問合せ先

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部管理課

メール：juten@astf.or.jp

電話：0561-76-8356、8357

※原則、メールにてお問合せ下さい。

<用語説明>

※1 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

高付加価値のモノづくりを支援する研究開発拠点「知の拠点あいち」を中核に実施している産学行政の共同研究開発プロジェクト。2011年度から2015年度まで「重点研究プロジェクトⅠ期」、2016年度から2018年度まで「重点研究プロジェクトⅡ期」、2019年度から2021年度まで「重点研究プロジェクトⅢ期」を実施した。2022年8月からは「重点研究プロジェクトⅣ期」を実施しています。

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」の概要

実施期間	2022年度から2024年度まで
参画機関	16大学 7研究開発機関等 88社（うち中小企業59社）（2024年12月時点）
プロジェクト名	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト Core Industry ・プロジェクト DX ・プロジェクト SDGs

※2 プロジェクト Core Industry

世界を牽引して未来を創りつづける愛知の基幹産業の更なる高度化に資する技術開発に取り組みます。

分野テーマ・研究テーマ	<p>【分野】自動車・航空宇宙等機械システム（ハード）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① スマートファクトリーの完全ワイヤレス化に向けた非接触電力伝送 ② 超高効率エレクトロニクスを実現するMBDと融合した革新的素材開発 <p>【分野】高効率加工・3Dプリンティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ③ 金属3D造形技術CF-HMの進化による航空機部品製造用大型ジグの革新 ④ 積層造形技術の深化によるモノづくり分野での価値創造とイノベーション創出 <p>【分野】次世代材料・分析評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 塗膜/外用剤の次世代分子デザインに向けた3次元可視化法の確立 ⑥ カーボンニュートラル社会実現に向けた先端可視化計測基盤の構築 ⑦ 人工シデロフォア技術を用いた大腸菌群検出技術・装置の開発 ⑧ 高機能複合材料CFRPの繊維リサイクル技術開発と有効利用法 ⑨ ナノ中空粒子を用いた環境対応建材の研究開発
参画機関	7大学3研究開発機関等35企業（うち中小企業22社）（2024年12月時点）

※3 プロジェクトDX

第4次産業革命をもたらすデジタル・トランスフォーメーション（DX）の加速に資する技術開発に取り組みます。

分野テーマ・研究テーマ	<p>【分野】 デジタルテクノロジー・ICT</p> <ul style="list-style-type: none"> ① モノづくり現場の試作レス化 /DX を加速するトライボ CAE 開発 ② DX と小型工作機械が織り成す機械加工工場の省エネ改革 ③ MI をローカルに活用した生産プロセスのデジタル革新 ④ IT・AI 技術を結集したスマートホスピタルの実現 <p>【分野】 ロボティクス</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 繊維産業に於ける AI 自動検査システムの構築に関する研究開発 ⑥ 〈弱いロボット〉 概念に基づく学習環境のデザインと社会実装 ⑦ 愛知農業を維持継続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及 <p>【分野】 自動車・航空宇宙等機械システム（ソフト）</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑧ 自動運転技術のスマートシティへの応用 ⑨ 自動運転サービスを実現する安全性確保技術の開発と実証
参画機関	7 大学 4 研究開発機関等 30 企業（うち中小企業 19 社）（2024 年 12 月時点）

※4 プロジェクトSDGs

SDGs 達成に向けた脱炭素社会・安心安全社会の実現と社会的課題の解決に資する技術開発に取り組みます。

分野テーマ・研究テーマ	<p>【分野】 カーボンニュートラル</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域の資源循環を支える次世代の小規模普及型メタン発酵システム ② インフォマティクスによる革新的炭素循環システムの開発 <p>【分野】 感染症対策・ライフサイエンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ③ 健康と食の安全・安心を守る多項目遺伝子自動検査装置の開発 ④ 多感覚 ICT を用いたフレイル予防・回復支援システムの研究開発 ⑤ 管法則に基づく血管のしなやかさの測定システムの開発 ⑥ 安心長寿社会に資する認知情動を見守り支える住まいシステム開発 <p>【分野】 災害対策・自然利用・複合分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 地域 CN に貢献する植物生体情報活用型セミクローズド温室の開発 ⑧ 全固体フッ化物電池の開発とその評価技術の標準化 ⑨ 血中循環腫瘍細胞からがんオルガノイド樹立が可能な 1 細胞分取装置の開発
参画機関	9 大学 4 研究開発機関等 26 企業（うち中小企業 19 社）（2024 年 12 月時点）